

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
音楽Ⅲ	2	3年 情報ビジネス科 システム工学科	選択Q	Joy of Music (教育芸術社)	なし

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ○より高度な音楽表現を追求する。 ○アンサンブルやグループ活動を通して他者と協調して一つの音楽を作り上げる。 ○さまざまな音楽に触れることで感性を磨く。
主な学習内容	<p><歌唱></p> <ul style="list-style-type: none"> ○有名な歌曲や、合唱曲・民謡・ミュージカル・映画音楽などを中心に、楽しく歌い、イメージをふくらませ歌詞の内容を考えながら自分なりに表現する。 <p><器楽></p> <ul style="list-style-type: none"> ○個別の課題に対応し様々な楽器での奏法を学ぶ。 <p><楽典></p> <ul style="list-style-type: none"> ○音楽をする為に必要な楽典を学ぶ。 <p><音楽史></p> <ul style="list-style-type: none"> ○有名な音楽家の歴史と作品を鑑賞する。
評価の観点・ 評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ① 実技試験において、「音楽表現の技能」を評価します。 ② 実技試験の他、グループでの意見交換等を通して、「音楽表現の創意工夫」を評価します。 ③ CDやDVDの鑑賞を通して、「鑑賞の能力」を評価します。 ④ 毎時間の授業を通して、「音楽への関心・意欲・態度」を評価します。

学期	内容
1学期	<p>イタリア歌曲・ドイツ歌曲を中心に歌唱する。 個別の課題に沿った課題を設定しそれを出来るようにする。 様々な音楽の知識(より高度な楽典)を学ぶ。楽典を学習する。</p>
2学期	<p>イタリア歌曲・ドイツ歌曲を中心に歌唱する。 個別の課題に沿った課題を設定しそれを出来るようにする。 様々な音楽の知識(より高度な楽典)を学ぶ。 創作(作曲や作詞など)などを行いより音楽の知識を深める。楽典を学習する。</p>
3学期	<p>個別の課題に沿った課題を設定しそれを出来るようにする。 創作(作曲や作詞など)などを行いより音楽の知識を深める。楽典を学習する。</p>

備考 ・講座の特色 ・履修条件 ・注意事項 等	<p>「音楽Ⅱ」を履修している人のみ履修できます。楽器の技術を習得したい人や保育、教職、音楽関係の大学専門学校を受験したい人は受講して下さい。ただし音楽関係の受験への対応を視野に入れて行いますので内容が高度になってきます。またそれぞれで課題が違いますので、自主的に取り組めることが必須条件になってきます。よく考えて履修してください。</p>
-------------------------------------	--